

～人を育み 想いをつなぐ～  
ともにつくりよう 住んでみたくなるまち 津島

# 第4次津島市総合計画 (改訂版) 2016→2020 概 要

津島市

# 第1編 第4次津島市総合計画の見直しにあたって

## 1 計画見直しの趣旨

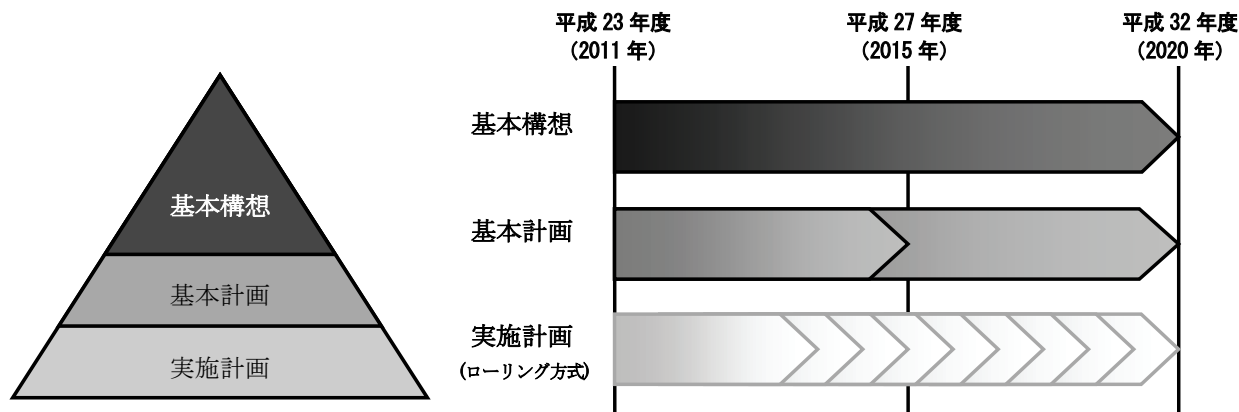
総合計画は、長期的なまちの将来像・目標やそれを実現するための施策・事業を定めた今後の自治体経営、地域経営を進めていく上で最も基本となる計画です。

激しく変化する社会情勢を踏まえつつ、地域の発展を支える基盤づくりから住民とともに対応すべき身近なまちづくりまで様々な取り組みが求められることから、まちづくりの基本的な指針として、市民との議論を通じて平成 23 年 3 月に「第 4 次津島市総合計画」を策定しました。具体的には、基本構想では「～人を育み 想いをつなぐ～ともにつくろう住んでみたくなるまち津島」を将来像に掲げるとともに、目標とする将来人口【66,000 人（平成 32 年度）】や土地利用構想、5 つの柱からなる施策の大綱を位置づけました。基本計画においては、総論として、行財政運営の基本方針や基本指標、土地利用計画、そして市民の参画と協働により一体的に進めていくべき施策・事業をまとめた 5 つの「重点戦略」を整理しました。さらに、施策の大綱の 5 つの分野ごとに具体的な施策内容等を記載した「分野別計画」を位置づけました。

計画策定から 5 年間の経過し、この間、各分野において様々な施策・事業に取り組んできました。一方で、我が国は未曾有の人口減少時代に突入し、少子高齢化や高度情報化の進展、環境問題の顕在化など、大きな転換期を迎えています。また、国による構造改革や社会保障制度等制度改正の推進、地方分権の進展など、本市を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした社会情勢や時代の変化などに的確に対応しながら、持続的な行政経営、地域経営を進めていくために、基本構想における将来像や土地利用構想を継承しつつ、計画の中間年にあたる平成 27 年度に、施策・事業の成果と課題を検証するとともに、社会経済状況や住民ニーズの変化も踏まえて基本計画部分の見直しを行い、平成 28 年度から平成 32 年度までの 5 年間の計画期間とした「第 4 次津島市総合計画（改訂版）」として策定しました。

図 総合計画の構成と期間



基本構想	本市が目標とする将来像と基本方針、施策の体系を明らかにするもので、まちづくりの指針になるもの
基本計画	基本構想で示された将来像へ向けた手段、主要施策を体系的に定めるもの
実施計画	基本計画の施策を効率的に進めるため、事業内容や実施年度を明らかにするもの

## 2 計画見直しの範囲と考え方

基本計画を構成する「総論」と「分野別計画」の双方とも、前期の5年（平成23年度から平成27年度）の期間における施策・事業の実施状況や成果、積み残している課題などを整理しつつ、下表に示したとおり見直しを行いました。

	見直しのポイント
基本構想	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「まちづくりと理念と将来像」「土地利用構想」「施策大綱」については、前期計画を踏襲し、原則的に変更は行わない。</li> </ul>
総論	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆前期基本計画における成果と課題を検証し、類似都市との比較や住民意識調査などの結果を踏まえて内容の加筆・修正を行った。</li> <li>◆人口や世帯数等の「基本指標」については、前期計画の数字を前提とするものの、その後の推移を踏まえつつ、新たに策定した「津島市人口ビジョン」などを含めて検討を行った。</li> <li>◆「土地利用計画」については、取り組むべき施策・事業の内容等を踏まえ、適宜修正を行った。</li> <li>◆「重点戦略」については、国の制度改正の動向や、施策・事業の実施状況や成果、積み残している課題を踏まえながら、「分野別計画」に位置づけている「主要事業」との整合を図りつつ、適宜修正を行った。</li> </ul>
分野別計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「現状と課題」では、前期（平成23年度から平成27年度）でどのような点が達成でき、どのような点が課題として残されているかを加筆・修正した。</li> <li>◆「施策が目指す将来の姿」及び「目標値」は、前期計画の達成状況や社会情勢等の変化を踏まえ、一部見直しを行った。</li> <li>◆「協働の考え方」は、原則的には前期計画を踏襲した。</li> <li>◆「施策の内容」「主な取り組み」については、国の制度改正の動向や、施策・事業の達成状況や積み残している課題などを踏まえながら、削除や追加、分割・統合を含む修正を適宜行った。</li> </ul>

## 理 念

すべての市民がお互いを尊重し合い、それぞれの幸せを実感できるようになることが、いつまでも変わらない津島市民共通の願いです。こうした願いがかなえられる安心・安全な地域社会を築くために、まちづくりの理念を次のように掲げます。

### 愛 着 ～郷土を愛し、想いをつなぐ～

市民一人ひとりが地域に愛着と誇りを感じ、地域の魅力をさらに磨き上げることに喜びを感じ、その想いを多くの人と共有し次代につなげるまちをめざします。

### 自 立 ～みんなが考え、自ら行動～

地域社会を構成する市民や事業者などの生活・経営基盤が安定し、それぞれが主体的に考え自らの意思で行動する自立したまちをめざします。

### 協 働 ～ともに支え、ともに創る～

地域への想いを共有する市民・事業者と行政がそれぞれの役割と責任を果たしながら、相互に補完し合い、みんなで支えあう協働のまちをめざします。

## 将来像

### ～人を育み 想いをつなぐ～

## ともにつくろう 住んでみたくなるまち 津島

「地域づくりは、人づくり」といわれるように、まちづくりの基本は「人づくり」にあります。

地域の魅力に気づき、学び、できることから行動する…。そうした人たちは地域の貴重な財産です。そして、地域への想いを多くの人と分かち合い、深め合いながら、未来へつなげていくことが大切です。

市民と行政が同じ認識のもと、それぞれの果たす役割と責任を自覚しつつ、人と人とのつながりを大切にしながら、誰もが住んでみたいと思う暮らしやすいまちをめざします。

## 4 将来人口

前期計画では、将来人口【平成 32 年（2020 年）】を 66,000 人としていました。

今回、平成 23 年度以降のデータの推移や国立社会保障・人口問題研究所による人口推計を活用して、改めて人口の推計を行いました。

また、平成 27 年度に策定した「津島市人口ビジョン」の検討作業のなかで、国が示すデータやソフト等を用いながら、将来人口について再検討を行いました。

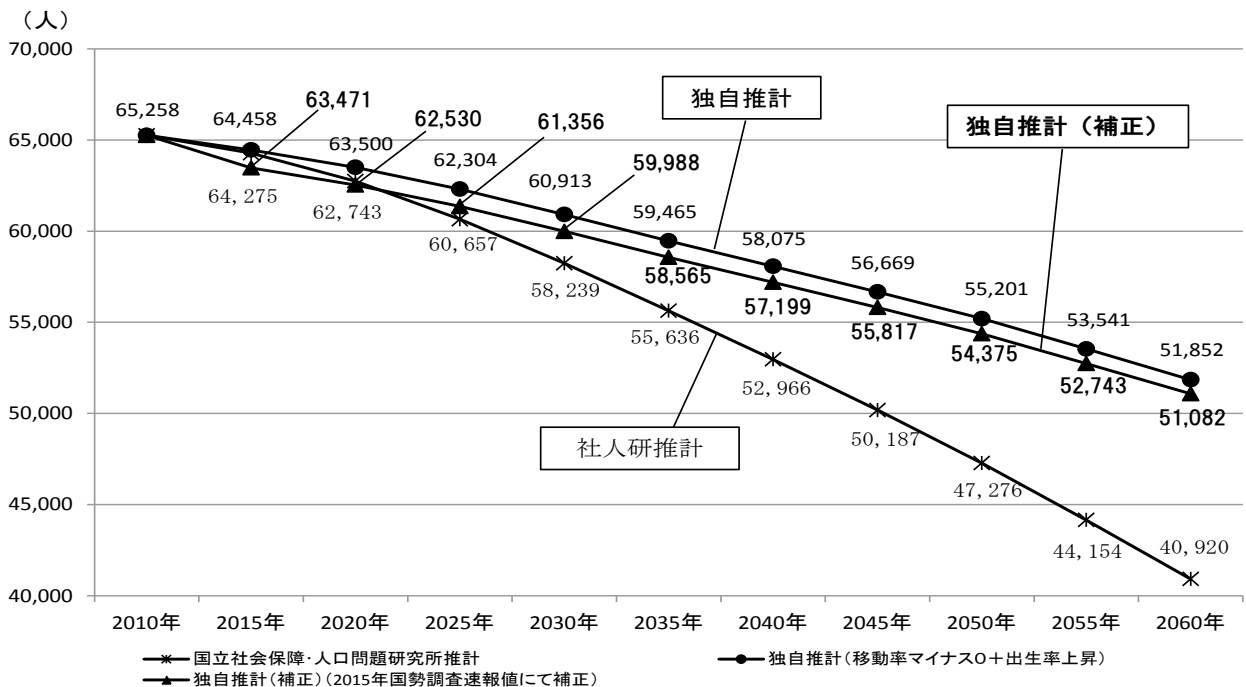
●将来人口を次のように設定します。

### 【純社会移動率】

現在マイナスとなっている年齢層の移動率を半減させ、平成 32 年（2020 年）以降には均衡させる（マイナスを 0 とする）ものとします。社会移動率がプラスの年齢層の移動率をそのまま維持し、全体としては社会増になるものとします。

### 【合計特殊出生率の目標】

平成 22 年（2010 年）の 1.38 から、平成 42 年（2030 年）には 1.80、平成 62 年（2050 年）には 2.07 を目標とします。



資料：内閣官房まち・ひと・しごと創生本部提供データ及び人口推計ワークシート

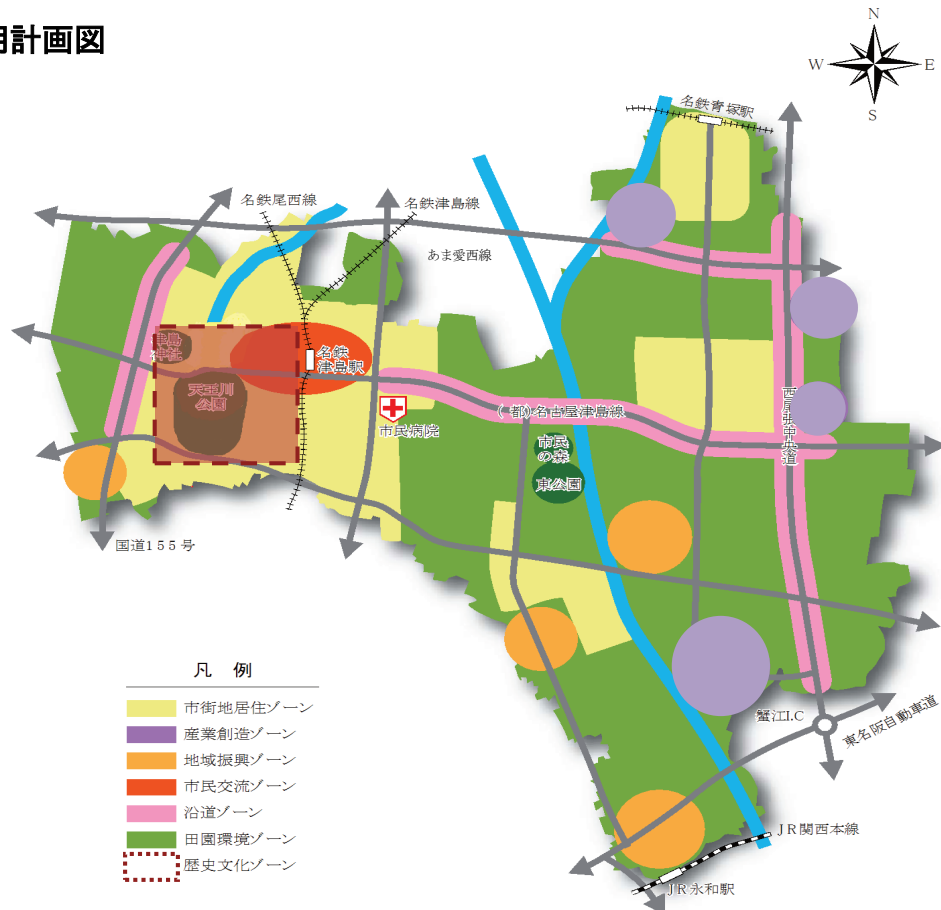
### 《将来人口》

本市の人口は、減少することが予想されていますが、子育て環境の充実や魅力あるまちづくりを進めるとともに、人口の流入・定住を促す施策を展開し、本計画の目標年次（2020 年）における人口を上記推計の独自推計（補正）のとおり 62,530 人とします。

## 第2編 土地利用計画

- 取り組むべき施策・事業の内容等を踏まえ、次のとおりゾーンを設定しました。

土地利用計画図



## 第3編 重点戦略

- 重点戦略1：笑顔が広がる協働のまちづくり
- 重点戦略2：安心して暮らせる安全なまちづくり
- 重点戦略3：環境に配慮した快適で活力あるまちづくり
- 重点戦略4：歴史文化が息づく魅力あるまちづくり
- 重点戦略5：次代を担う人づくり

## 第4編 分野別計画

- 前期（平成 23 年度から平成 27 年度）の達成状況や社会情勢等の変化、国の制度改正の動向、積み残している課題などを踏まえながら、削除や追加、分割・統合を含む修正を適宜行った。

※目標値（基本成果指標）の状況

章	現計画 項目数	平成 27 年度に おける目標値		平成 32 年度に おける目標値				
		達成 項目数	未達成 項目数	修正なし		削除 項目数	新規 設定 項目数	
				上方修正数				
				下方修正数				
【第1章】 市民とともに歩 む自立した行政 経営	10	5	4	6	3	0	1	0
【第2章】 健やかにいきい きと暮らせるま ち	19	7	11	10	4	1	1	1
【第3章】 生活と産業の調 和した安心・安全 なまち	19	7	8	7	6	4	4	4
【第4章】 豊かな心と文化 を育むまち	10	2	7	6	0	1	1	1
【第5章】 快適な暮らしを 支える基盤の整 ったまち	9	0	9	6	0	0	0	0
計	67	21	39	35	13	7	6	6
				12				